

編集後記

今号は、新旧所長、昨年度末の4人の先生の退職、そして国内外の客員所員も含めて、多くの挨拶記事があります。物性研だよりでは、物性研の歴史を紐解く話がよく出てきます。森先生の話では、物性研の有史以前の話として、物性研の名前の候補と物性研における「化学」との繋がりへの思いが語られています。その他にも、今号でもいくつか出てきますので、是非、見つけて頂ければと思います。一方、客員所員のお話の中では、相互の助教が乗り入れて研究を発展された数間先生や、客員所員を通じて組織間連携への発展にも繋げて頂いた小布施先生の話もあります。

今号の研究成果の記事の1つ目では、金属系における電気・磁気結合現象として、時間・空間反転に基づいた非相反伝導の発現の仕組みを丁寧に説明して頂いています。2つ目のテンソルネットワークの機械学習への応用では、挿入されている犬・猫等の食肉目の系統樹の図の意味をわかりたくて、途中何度もくじけそうになりながら読ませて頂きました。3つ目は、磁気スキルミオンの物質の強磁場物性からボーズインシュタイン凝縮へ展開していく話で、その考察や発想を垣間見ることができます。

物性研はこの4月で改組を行い、新しい体制で、そして新しい所長でスタートしましたが、早速、年末に国際外部評価に向けた準備を進めています。この評価では、新しい体制を問うとともに、今後の将来的な展望を描く機会となっています。その内容については、物性研だよりでもご報告できればと思っております。

鈴木 博之

物性研だよりの購読について

物性研だより発行のメール連絡を希望される方は共同利用係まで連絡願います。

また、物性研だよりの送付について下記の変更がある場合は、お手数ですが共同利用係まで連絡願います。

記

1. 送付先住所変更（勤務先⇔自宅等）
2. 所属・職名変更
3. 氏名修正（誤字脱字等）
4. 配信停止
5. 送付冊数変更（機関送付分）
6. メール配信への変更

変更連絡先：東京大学物性研究所共同利用係

〒277-8581 柏市柏の葉 5-1-5

メール：issp-kyodo@issp.u-tokyo.ac.jp